

## 新金貨物線意見交換会

- 1 日 時 平成 18 年 6 月 12 日 (月) 午後 2 時 3 0 分～3 時 4 5 分
- 2 場 所 ウイメンズパル 3 階 洋室 A
- 3 出席者 別紙のとおり
- 4 内 容

- (1) 開会挨拶 久 野 葛飾区都市整備部長
- (2) 自己紹介
- (3) 概要説明 情野街づくり計画担当課長 (パワーポイントによる説明)
- (4) 意見交換

事務局 ただいまの説明につきまして、それぞれのお立場からご意見を頂ければと思います。  
よろしくお申し上げます。

首都国 関連して、首都国道事務所で担当しております国道 6 号の新宿拡幅の概要につきまして説明させていただきます。お手元にお配りさせていただきましたパンフレットを見ながらお願いいたします。パンフレットを開いていただき左側の上に地図がございます。国道 6 号の新宿拡幅事業は、国道 6 号と環状 7 号線が交わる付近から東京都と千葉県の境の江戸川までの区間約 2.1 キロです。見開いたところの右側の真ん中のところに全体平面図というのがありますが、ちょうど中川から江戸川まで 2.1 キロの区間がございます。そこの拡幅事業でございます。都内側の国道 6 号と環状 7 号が交わる部分は、既に東京都さんの方で既に交差点の立体化が昭和 6 0 年度に完成しております。それから、中川にかかる橋につきましても、これは東京国道の方で平成元年度に 6 車化、今、右折レーンとか左折レーンまで入れると 7 車線ありますが、7 車線の新しい橋梁が立っております。新宿拡幅事業 2.1 キロのうち、江戸川に近い方、金町地区の 1.2 キロにつきましては、京成金町駅の立体交差事業で金町立体ということで、国道の立体整備事業が平成 7 年度に終わっています。立体部分と側道部分を含めると 8 車線ございます。残っている新宿地区 0.9 キロというのが JR 新金線と国道 6 号が交わる部分ですが、こちらについては、現在 4 車線のままになっています。前後は広いのですが、ここだけ 4 車線になっています。6 号自体の交通量でございますが、都内部分で平均 1 日約 5 万台くらいですが、この中川、江戸川を渡る時というのは、一番経路的に短いということで、車が集中してきておまして、約 6 万 6 千台の交通量が現在ございます。この新宿地区について、金町立体事業が平成 7 年度に終わったのですが手がついてなかったというのは、いろいろな事情がございまして、国道の事業の方では、J R 新金線と国道の交差部分ですが、新金線が高架化することを前提に計画されております。と言いますのは、踏切り改良促進法で立体交差の指定というのが昭和 3 7 年にありまして、この都市計画が昭和 4 1 年に行われているのですが、新金線と国道が立体交差する前提で計画されております。先程の平面図の下に縦断図というのがありまして、J R 新金線が国道の上を横断しているような断面がありますが、その下に補助 2 7 6 の都市計画道路がありまして、ここを交差するような形で都市計画がされております。この図面だと少しわかりづらいのですが、丁度、新金線と国道の交差部なんです。新金線が上のほうを行きまして、国道はその先の補助 2 7 6 号線で立体交差するのですが、既に国道が上がり始めています、